NRK-IBB-DiHcRed1

500671

□要

□明

NRK-IBB-DiHcRed1□、赤色蛍光タンパク質DiHcRed1を発現するように操作された正常ラット腎臓（NRK）細胞由来の改変細胞株である。この改変により、研究者 □蛍光顕微鏡を使ってリアルタイムで細胞プロセスを追跡し、可視化することができる。安定した赤色蛍光□ライブセルイメージングに理想的で、細胞の移動、分裂、形態に関する研究を容易にする。
この細胞株□、上皮様形態や正常な増殖など、 NRK細胞の典型的な特徴を保持しており、哺乳類細胞の挙動を研究するための信頼性の高いモデルとなっている。赤色蛍光□また、他のマーカーとの多重化を可能にし、細胞生物学、癌研究、薬剤スクリーニングにおける利用を高めている。

ティッシュ	腎臓

同義語

- NRK IBB-DiHcRed1

分類

生物	ネズミ
成長特性	アドヘレント
バイオセーフティレベル	1

特徴

形態学	房状の線維芽細胞様細胞

識別子

引用

NRK-IBB-DiHcRed1 (Cytion カタログ番号 500671)

NCBI 納税者番号	10116
セロサウルス	CVCL_AV95
預金者	エレンバーグ・ラボ（EMBL）

発現と感受性

発現している受容体

上皮成長因子（EGF）、増殖刺激活性（MSA）

タンパク質の発現

IBB-DiHcRed1：位置/遺伝子：1...589 / Pcmv, 656...916 / IBB, 932...1615 , 1670...2356 / HcRed1, 3587...4381 / KanR/NeoR

製品

CMVプロモーターIBB（Ribbeck & Gorlich 2002）、ネオマイシン、リン酸化酵素、上皮成長因子、増殖刺激活性

Cytion GmbH
Nikola-Tesla-Str. 3
69124 Heidelberg
Tel: +49 (0)6221 405780
info@cytion.com
cytion.com

Registered office Heidelberg
VAT ID: DE283292917
Local court Mannheim - HRB 714394
CEO / Geschäftsführer: Jonathan Steubing

Banking information
Sparkasse Heidelberg
IBAN: DE35 6725 0020 0009 2076 86
BIC: SOLADES1HDB

取り扱いと飼育

培地

DMEM、w：4.5g/Lグルコース、w：4mM L-グルタミン、w：3.7g/L NaHCO3、w：1.0mMピルビン酸ナトリウム（Cytion品番820300a）

培養雰囲気	37℃、5%CO2、加湿雰囲気。

サプリメント

培地に10% FBS、0.5 mg/mL G418を添加する。

解離試薬	アキュターゼ

継代培養

古いメデュームを捨て、PBSで細胞を洗う。37℃に加温した0.025％トリプシン/0.02％EDTA溶液を加え、細胞が剥離するまで待つ。新鮮なメデュームを加えてトリプシンを中和し、細胞混合物をチューブに移し、遠心分離する。遠心後、上清を取り除き、細胞ペレットを新しい培地に懸濁し、懸濁液を新しいフラスコに移す。最終濃度が0.5 mg/mlになるようにG418を培地に混ぜる。

播種密度	2～4 × 10^4 細胞/cm^2
流体の更新	週2～3回

解凍と培養

Confirm that the vial remains deeply frozen upon delivery, as cells are shipped on dry ice to maintain optimal temperatures during transit.
Upon receipt, either store the cryovial immediately at temperatures below -150°C to ensure the preservation of cellular integrity, or proceed to step 3 if immediate culturing is required.
For immediate culturing, swiftly thaw the vial by immersing it in a 37°C water bath with clean water and an antimicrobial agent, agitating gently for 40-60 seconds until a small ice clump remains.
Perform all subsequent steps under sterile conditions in a flow hood, disinfecting the cryovial with 70% ethanol before opening.
Carefully open the disinfected vial and transfer the cell suspension into a 15 ml centrifuge tube containing 8 ml of room-temperature culture medium, mixing gently.
Centrifuge the mixture at 300 x g for 3 minutes to separate the cells and carefully discard the supernatant containing residual freezing medium.
Gently resuspend the cell pellet in 10 ml of fresh culture medium. For adherent cells, divide the suspension between two T25 culture flasks; for suspension cultures, transfer all the medium into one T25 flask to promote effective cell interaction and growth.
Adhere to established subculture protocols for continued growth and maintenance of the cell line, ensuring reliable experimental outcomes.

品質管理と凍結保存

無菌性

マイコプラズマ汚染、PCRベースのアッセイと発光ベースのマイコプラズマ検出法の両方を用いて除外される。
細菌、真菌、酵母のコンタミネーションがないことを確認するため、細胞培養物 毎日目視検査が行われる。

凍結培地	凍結保存培地として、融解後の生存率を十分に高めるために完全増殖培地（ FBSを含む）＋10％DMSO、また回復を促進し凍結によるストレスを軽減するために最適化された浸透保護剤と代謝安定剤を含む CM-1（Cytionカタログ番号800100）を使用している。

保管条件

長期保存の場合、バイアルを-150～-196℃の気相液体窒素に入れる。80℃での保存、液体窒素に移す前の短い暫定措置としてのみ許容される。

配送条件

凍結保存された細胞株、輸送中約-78℃を維持するのに十分な保冷剤とともに、有効な断熱包装でドライアイスとともに輸送される。受領後、直ちに容器を検査し、遅滞なくバイアルを適切な保管場所に移してください。

寄付者

品種／亜種	オズボーン・メンデル

法務・安全

安全上の注意事項

将来の融解のためにクライオバイアルを液体窒素に保存する場合、厳格な安全対策を遵守することが必須である。適切な保護手袋と保護衣　□不可欠であり、液体窒素タンクへの凍結サンプルの移動中また□液体窒素タンクからの凍結サンプルの移動中に □、フェイスマスクまた□安全ゴーグルの使用が義務付けられている。これ □、凍結試料を取り出す際に、凍結試料が爆発し、鋭利な破片が飛び散って怪我をするリスクを軽減するためである。

免責事項

当社の細胞□、試験管内での研究目的に限定して提供されるものであり、臨床的また □診断的使用を意図したもので □なく、ヒトへの投与や獣医学的目的に使用されるものでもありません。使用者□、研究環境におけるこれらの細胞の取り扱いと使用について、適用されるすべてのガイドラインと規制を遵守しなければなりません。

保証

サイシオン□、製品の品質と生存率を保証します。
当社で□、培養を開始した時点で、当社施設からの出荷後 60日間、細胞が生存可能であることを保証しています。
すべての材料が、分析証明書および／また□製品シートに記載された仕様に適合していることを保証します。
詳細について□ ′ <a href=""/Who-we-are/Warranty/"" hreflang=""x-default"">Warranty Statement をご参照ください。

第三者との契約が適用されます	Yes

Cytion GmbH
Nikola-Tesla-Str. 3
69124 Heidelberg
Tel: +49 (0)6221 405780
info@cytion.com
cytion.com

Registered office Heidelberg
VAT ID: DE283292917
Local court Mannheim - HRB 714394
CEO / Geschäftsführer: Jonathan Steubing

Banking information
Sparkasse Heidelberg
IBAN: DE35 6725 0020 0009 2076 86
BIC: SOLADES1HDB